

### 伊賀市新図書館が目指す図書館像


基本コンセプト  
『学び、創造、憩いの広場』  
— 先人の知恵から未来の夢まで —

- 市民ニーズ  
(市民アンケートより)
- 蔵書充実
  - 各スペース充実
  - 開館時間延長
  - 駐車場拡充

- 上野図書館の課題
- 施設の老朽化・狭隘化
  - 利用者の利便性向上
  - 新たな図書館ニーズへの対応

- 親しみやすく、心が潤う場所になる図書館
- 文化と歴史のまちにふさわしい図書館
- 遺すべき貴重な物を保存し活用する図書館
- 暮らしに役立つ身近な図書館
- 子どもの成長を支える図書館
- 地域の活性化に寄与する図書館
- 市民の交流・つながりをつくる図書館

- 公民館図書室の課題
- スペース蔵書数不足
  - 少ない資料費
  - 相談・選書の問題

 伊賀市全域サービスを支える図書館  
40万冊 / 3,600㎡(文科省等指標より)



- 図書館サービス計画
- 地域の特性を活かすサービス
    - 地域資料サービス
    - 地域振興支援サービス
  - 利用者・対象別のニーズにあったサービス
  - 学校連携・多文化サービスなど

- 図書館施設計画
- 交流スペースの充実
  - 学習スペースの確保
  - 開架スペースの充実
  - 子ども絵本図書室の充実
  - 特色ある郷土資料のスペース

- 図書館管理運営計画
- 専門職員の確保
  - 開館時間の拡大
  - 市民との協働
  - ネットワーク化推進
  - 技術革新への対応
  - 民間活用の検討